

相産だより

誠実 創造 努力



第2学期始業式と生徒会役員認証式

9月2日(月)、2学期始業式が執り行われました。続いて、生徒会役員認証式が行われました。合計7名の新生徒会役員が壇上に迎えられ、校長先生から認証状を手渡されました。会場は全員の拍手に包まれ、生徒の代表として新生徒会役員の活躍に期待が高まります。9月になってからも残暑が続きますが、暑さ対策と健康には十分留意して無理せず毎日を過ごしましょう。



高大連携事業

9月9日(月)、高大連携の出張講義を実施し、流通科学大学商学部教授の川合宏之先生に講義をしていただきました。商業科課題研究の販売促進研究班11名が受講しました。講義の内容は販売促進の事例解説のほか、販売促進にとって、色彩が心理的に影響を及ぼすという事例紹介でした。川合先生は、生徒への発問応答を踏まえて、わかりやすく丁寧に説明してくださりました。マーケティングに関して幅広い知識が広がり、次の課題研究事業へとつなげていける確信が持てました。今後は販売員活動や利益獲得など、ビジネスの視点を重視した販売促進のあり方や業績分析の手法等、基礎的な学びを深めていく予定です。



～生徒感想(抜粋)～

- 販売促進には、まず商品を認知してもらうことで、SNSやテレビで発信することが大切だとわかりました。また心理的なものもあると初めて知りました。色彩心理があって色によって感情やイメージで私たちが商品を買っているのだと思いました。食べ物にも色でおいしいや、甘いが表示されていると気づき、すごいなと思いました。もっと研究して、興味をそそる色を見つけ、色で買ってみたいと思ってもらえる商品を作りたいです。
- ターゲットを明確化させることが大切であると実感しました。今まで意識していたのは、「どの世代の人にも受けがいい商品」でしたが、逆に購買意欲が下がってしまうことを学び、女性向けや男性向けなどターゲットを分けて目を向けていこうと思いました。
- 授業で習ったことも、自分の言葉で伝えようとするとうまく言えず、難しいと思いました。理解できたこと、学んだことを他者に伝える力を身につけていきたいです。販売促進につながる学問を他にも調べたいと思いました。